

佐世保市薬剤師会オンライン講演 発表原稿

日時: 令和7年7月23日(水)午後7時00分～

場所: 佐世保市薬剤師会事務所(浜田町)

佐世保警察署外事課の高橋です。

皆様方には平素より、警察業務の各般にわたり、御理解と御支援を賜っておりますことに、この場をお借りしまして厚く御礼を申し上げます。

さて、海外ではイスラム過激派等によるテロがいまだに続いており、国内に多数の米国権益を有する我が国でのテロの脅威は、依然として存在しています。

本県には、米軍基地や関連施設、海上自衛隊をはじめとする多くの自衛隊基地が所在していることから、今後の情勢次第では、県内においてテロ等の違法行為が発生する可能性も否定できません。

今年9月から11月には、県内で「長崎ピース文化祭2025」の開催が予定されており、開会式はアルカス佐世保で実施されます。警察としましては、「長崎ピース文化祭2025」の安全な開催を目指して、これから皆様方とともに、テロ対策を講じていきたいと考えているところです。

これまでに、市販の化学物質などから爆発物を自作する事件や、化学物質を保管・管理している学校などからの窃盗事件が発生しています。

令和5年4月、和歌山市の選挙演説会場で、岸田文雄元首相に投げ込まれた爆発物は、ホームセンターやインターネット販売で手に入れた材料から自作されたものでした。和歌山県警の検証では、十分な殺傷能力があったとされています。

市販の化学物質から作られる自家製の爆発物は、化学物質が数種類、手に入れば、どこの家庭にもある一般的な調理道具を使用して簡単に作ることが可能です。また、その製造方法については、インターネットで情報を集めることもできる時代です。爆発物の製造方法などの有害情報については、警察は、発見に努め、削除依頼を行っていますが、インターネット上の有害情報を根絶することは困難を極めます。

従いまして、爆発物の製造を食い止めるには、製造を企図する人物に化学物質を渡さないことが肝心です。化学物質管理の専門家である薬剤師会のみなさまのご協力を賜り、爆弾テロの根絶を図りたいと考えています。

お手元の資料をご覧ください。警察では、資料の下段に記載された化学物質11品目について、販売時の身元確認や使用目的の確認をお願いしてきました。このたび、上段に記載の追加5品目についても同じく、

- 購入者の確実な身元確認と使用目的の聴取
- 定期的な数量の確認と簿冊等による管理
- 盗難、紛失、不審者発見時の警察への通報

をよろしくお願いします。

不審者の例としては、

- 目的に合わない種類または大量な化学物質の購入を希望する場合
- 身分証の提示を拒否する場合
- 身分証を提示するように告げると、購入を止めて立ち去る場合
- 購入目的を言わない場合

などが挙げられます。

警察官が、みなさまの勤務する各店舗を訪問して、すでにこのようなお願いをしたところもございます。まだのところは、今後、お願いにあがる予定です。その際、不審購入者が来店した場合を想定したロールプレイング型の訓練への協力をお願いしています。薬局やドラッグストアなどにお勤めの方から「今まで不審者を見たことがないので、どのような場合に通報していいかわからない。」といったご意見をいただく場合がありますので、警察官が不審者役を演じて、実際の場面を思い描けるような訓練に努めています。

過去には、薬局の方からの通報により、爆発物を製造していた人物を特定し、朝の通勤電車を狙った爆弾テロを未然に防止した事例もあります。この犯人は、数々の勤務先から解雇されたことに不満を持ち、社会に対する恨みをつのらせ、「職に就いている人々を巻き添えにしようと思った」と供述し

ています。

薬局やドラッグストアの方々に対するテロ対策のほかにも、テロリストが利用する可能性がある宿泊施設、レンタカー事業者、インターネットカフェ等の事業者に対しても、顧客に対する本人確認の徹底を働き掛けるなど、テロリストによる悪用の防止を図っています。

我々警察としましては、「安全・安心な長崎県」を実現するために、各種犯罪の抑止、検挙に全力を挙げて取り組んでいるところですが、目的を達成するためには、警察だけの力では限界があり、市民のみなさまとの連携が必要不可欠であります。今後なお一層の御協力と御支援を賜りますようお願い申し上げます。

今回は、貴重な会議の時間をいただき、ありがとうございました。

化学物質の適切な管理・販売をお願いします

警察では、爆発物の原料となり得る化学物質11品目に関する対策を強化していますが、このほど、従来の11品目と同様に注視すべき化学物質として下記5品を追加しました。

追加5品目

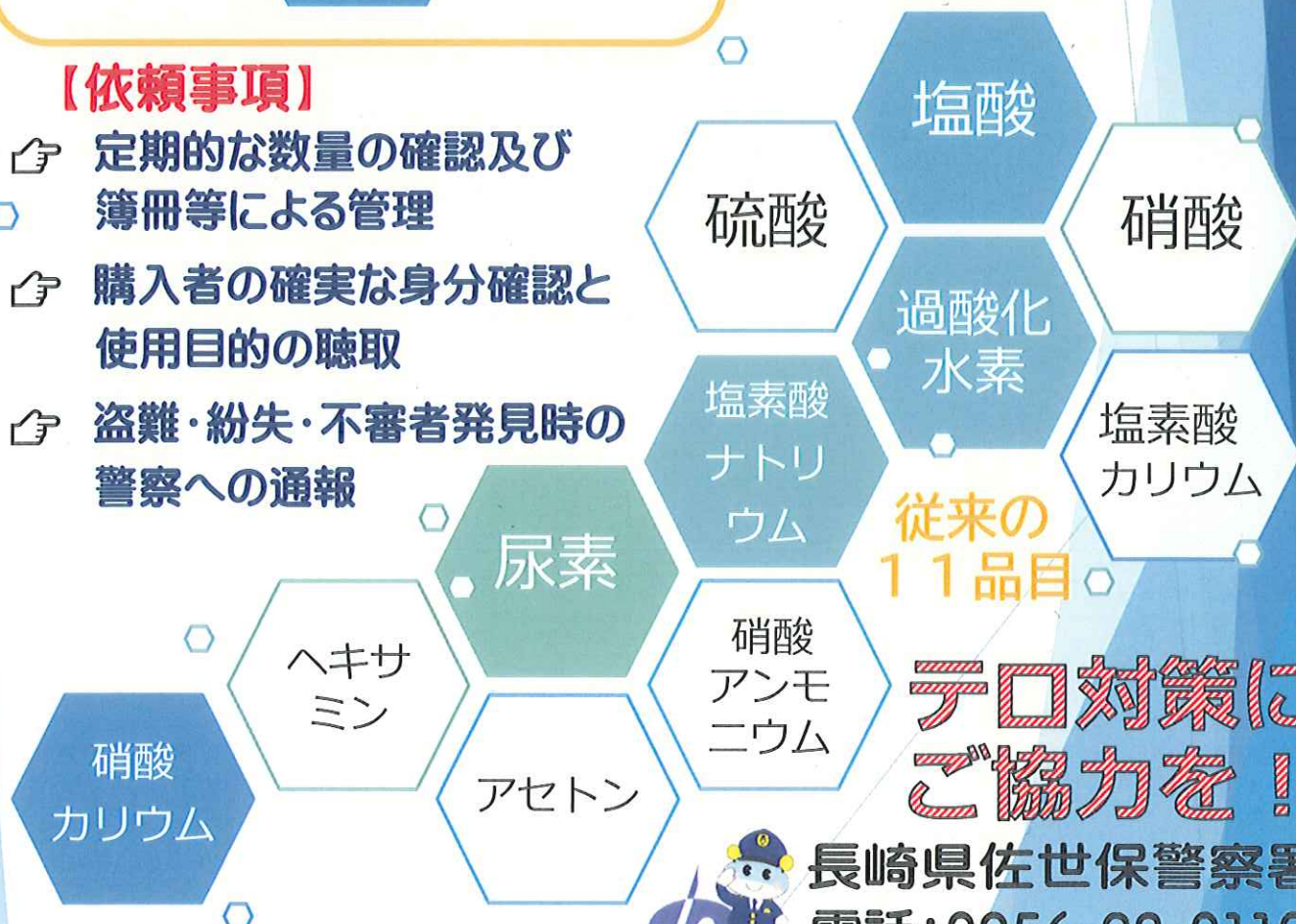


【最近の爆発物関連事件】

- ☞ 令和5年4月 和歌山県
無職男性が選挙応援中の岸田元総理に手製爆発物を投げつけ爆発させ、演説を妨害、警察官や聴衆が負傷
- ☞ 令和6年9月 愛知県
高校生が市販の化学物質から爆発物を製造・所持

【依頼事項】

- ☞ 定期的な数量の確認及び簿冊等による管理
- ☞ 購入者の確実な身分確認と使用目的の聴取
- ☞ 盗難・紛失・不審者発見時の警察への通報



従来の
11品目

テロ対策にご協力を！



長崎県佐世保警察署
電話：0956-23-0110